

# 競技上の注意

## 1 競技規則

- (1) 競技規則は、(公財)日本ソフトボール協会 2019 年度オフィシャルソフトボールルール及び本大会要項による。
- (2) サスペンデットゲームを採用する。

## 2 選手の集合時間

- (1) 試合開始予定時刻の 30 分前、又は前の試合の 4 回終了時まで、当該球場に集合する。
- (2) 試合開始時間になっても会場にこないチームは棄権とする。

## 3 打順表の記入と提出

- (1) 打順表 (5 枚 1 組) は、試合開始予定時刻の 30 分前、または前試合の 4 回終了時に当該球場本部に主将が持参し提出する。

打順表 (5 枚 1 組) には、控え選手も含めて必要事項を記入すると共に、氏名には必ず姓・名を記入し「ふりがな」を記入する。

なお、打順表に記載のない控え選手は、当該試合に出場することはできない (ベンチにも入れない)。

- (2) 相手チームの打順表は、審判員・記録員による照合確認の上、審判員から受け取ること。

## 4 攻守順の決定

- (1) 打順表の提出時、審判員立会いのもとに「コイントス」によって決定する。
- (2) 「コイン」の表裏の選択は、先着 (打順表持参) チームに優先権を与える。

## 5 競技者席

- (1) 組み合わせ番号の若いチームを一塁側とする。
- (2) ベンチに入ることが出来る人数は、本大会要項に示された条件を満たす人物及び人数とする。

## 6 フィールディング

ベンチに入ることを許された監督とプレイヤーは、ユニフォーム着用で、後攻チームより 5 分間行う。

なお、大会運営の関係で時間を短縮することもある。

## 7 競技用具

- (1) バット及びヘルメットは、全試合開始前に安全性を確認し、規定以外のもの及び危険と思われるものは試合終了まで、当該球場本部席で預かる。(試合終了後受け取ること)

## 8 試合開始

集合準備の合図でベンチ前に一列横隊に並び、次の合図と同時に駆け足でホームプレートをはさんで整列する (打順表に記載されたすべての選手が整列すること)。

## 9 攻守交代並びに選手交代

- (1) 攻守交代は、すべて駆け足で敏速に行う。
- (2) 選手の交代は、監督が速やかに球審に申し出る。

## 10 攻守交代時のボール

- (1) 特に指示のない場合は、ピッチャーズプレートの近くに置く。
- (2) 試合終了時は、審判員に渡す。

## 11 抗議

審判員の判断に基づく判定に対し、これに抗議することは出来ない。

但し、ルール 11-2 項に限り、監督またはそれに代わる者でこれを質すことができる。

## 12 球場入り後の投球練習

- (1) 球場内のいかなる場所で投球練習を行うときも、捕手はスロートガード付きマスクと捕手用ヘルメットを着用しなければならない。
- (2) 試合中に球場内ファウル地域での投球練習は、バッテリー 1 組のみとする。

## 13 プレイヤーのマナー

大会期間中はスポーツマンシップを遵守すること。

## 14 荒天時の連絡

- (1) 試合不能の場合は、大会実施本部の指示に従う。
- (2) 天候、グラウンドの状況により試合開始時刻を変更して行う場合もあるので、大会本部からの連絡・指示に従うこと。

なお、小雨決行は前提で行うので、必ず大会実施本部に確認すること。

- (3) 雷鳴がかすかにでも聞こえたときは、直ちに試合を中断すること。